

救命救急センターにおける精神症状（せん妄、不眠、不穏など）の実態調査

2013年1月1日より2023年12月31日までに救命救急センターで治療を受けた患者さまとご家族さま

研究協力をお願い

当科では「救命救急センターにおける精神症状（せん妄、不眠、不穏など）の実態調査」という研究を行います。この研究は、2013年1月1日より2023年12月31日までに日本医科大学多摩永山病院救命救急科にて治療を受けられた患者さまに発症した精神症状を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：救命救急センターにおける精神症状（せん妄、不眠、不穏など）の実態調査

研究期間：2013年1月1日から2025年12月31日

（研究対象となる患者さまは 2013年1月1日より2023年12月31日までに入院された方です）

研究責任者：日本医科大学多摩永山病院 救命救急科 田中知恵

(2) 研究の意義、目的について

日本医科大学多摩永山病院 救命救急センターでは、色々な疾患の幅広い患者さまを受け入れ治療をおこなっています。本研究では、救命救急センターに入院となったかたで入院後に発症する精神症状の実態を調査し、患者さまの背景の特色や治療内容やその効果など明らかにすることを目的とします。

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2013年1月1日より2023年12月31日までに日本医科大学多摩永山病院救命救急センターにて、治療を受けられた患者さまの入院後に発症した精神症状（せん妄、不眠、不穏など）に関して、患者さまの背景、症状、診断、治療内容、退院時の状態などの検討を行います。この研究は患者さまの入院カルテから以下の病歴やデータ等を用いて行います。

試料：なし

情報：年齢、性別、以前の病歴、来院時の状態、一般採血データ（血算、凝固系、肝腎機能、電解質等）、診断、画像所見（CT、MRI）、症状の変化、退院時の転帰（生活レベル、後遺症の有無等）

(4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用しません。また、研究発表時にも個人情報は使用しません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

(6) 問い合わせ等の連絡先

担当者： 救命救急科 田中知恵

日本医科大学多摩永山病院 倫理委員会事務局

〒206-8512 東京都多摩市永山1丁目7-1

電話番号：042-371-2111（代表） 内線：2302

メールアドレス：nagayama-chicken_center@nms.ac.jp